

(1) 農作物共済関係

項目		実組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収 共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持 共済掛金 (A) ± (B)
区分		人	a	kg	円	円	円	円
水稻 (27年産)	南部支所	5,654	431,270.9	13,269,210	2,223,731,032	8,849,039	0	0
	東部支所	5,904	335,220.9	11,104,132	1,836,396,103	7,253,676	0	0
	西部支所	2,107	82,540.2	2,462,131	388,536,577	1,562,230	0	0
	計	13,665	849,032.0	26,835,473	4,448,663,712	17,664,945	12,160,248	29,825,193
麦 (27年産)	南部支所	9	2,961.2	27,866	1,104,848	44,847	0	0
	東部支所	8	3,377.0	62,932	5,267,719	118,967	0	0
	西部支所	24	6,398.8	95,767	2,787,025	83,191	0	0
	計	41	12,737.0	186,565	9,159,592	247,005	157,169	404,174
麦 (28年産)	南部支所	10	3,716.8	30,955	341,152	5,587	0	0
	東部支所	9	3,397.8	49,886	424,425	7,773	0	0
	西部支所	23	6,833.4	106,526	3,698,244	73,134	0	0
	計	42	13,948.0	187,367	4,463,821	86,494	18,876	105,370

平成27年産麦については、第2回通常総代会以降に経営所得安定対策とのデータ照合により引受変更が発生した

(抑物)

	水			麦		
	組合員数	引受面積	引受収量	組合員数	引受面積	引受収量
前年度対比	94.5%	96.2%	96.4%	102.4%	109.5%	100.4%
事業計画対比		96.5%	96.7%		114.3%	103.4%
10a当たり			316kg			134kg
1組合員当たり		62.1a	1,964kg		332.1a	4,461kg
			325,552円			106,281円
			52,397円			3,200円
						48.7%
						48.5%
						3,200円
						106,281円

水稻

高齡化による作付の中止、野菜への転作（262 h a）及び稲発酵粗飼料（ホールクroppサイレージ）、飼料米専用品種の作付増加による引受除外対象面積の増加（72 h a）、主食用米から飼料用米への変更にによる共済金額単価の低下により、引受面積、引受収量及び共済金額が減少した。

喪

認定農業者等に支払われる営農継続支払いの対象年産から前年産に變更となり、共済金から営農継続支払額が差し引かれることから、補償割合の變更（7割補償から5割補償へ）及び選択金額が低下したことにより共済金額は大幅に減少した。

(被 害)

区分	項目	被 組員数(延)	害	共済減収量	共済金	共済金 共済金額
水稻	南部支所	278	人	kg	円	%
	東部支所	295				
	西部支所	108				
	計	681				
麦	南部支所	2		998	63,628	5.8
	東部支所	2		741	79,665	1.5
	西部支所	9		3,725	234,672	8.4
	計	13		5,464	377,965	4.1

水稻

- ・ 7月16日～17日にかけて四国地方を通過した台風第11号の影響により、県下沿岸部で出穂期(穂ばらみ期から乳熟期)であった稲が、長時間暴風に晒されたことにより、穂擦れが発生した。また、時間雨量34mm積算雨量231.1mmを記録し、土砂の流入、河川の氾濫により冠水・浸水による倒伏が発生した。また8月25日九州地方を通過した台風第15号の影響により県下全域で倒伏、また県西部で出穂期(穂ばらみ期から乳熟期)であった稲にも穂擦れが発生した。
- ・ 6月下旬から梅雨明け(7月24日)まで曇天・気温の低い日が続いたため、いもち病が県下全域で発生した。その後8月12日～9月22日にかけても曇天・気温の低い日が多かったため、いもち病が県下全域で発生した

- ・ 県下全域で、イノシシ・シカ・サルによる食害及び作物への踏み倒し等の被害が発生した。

- ・ 美波町,那賀町,阿南市で干害が発生した。

- ・ 那賀町,阿南市,小松島市,徳島市,鳴門市,美馬市でジャンボタニシによる食害が発生した。

麦

- ・ は種期から出芽期(12月～2月)にかけての降雨により土壌が加湿状態になったことから、発芽不能耕地が発生した。
- ・ 4月上中旬の日照時間が平年に比べかなり少なく、ぐずついた天気が続いたため、根腐れが発生し、生育が阻害された。

(支 払)

区分	項目	支払日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金	
				保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
水稻	平成27年12月18日		円	円	円	円	円	円	%
			21,693,794	0	21,693,794	0	0	0	100
	平成27年10月23日		322,250	0	322,250	0	0	0	100
麦	平成28年3月28日		55,715	0	55,715	0	0	0	100
	計		22,071,759	0	22,071,759	0	0	0	100

(損害防止)

- ・ 農作物栽培講習会を開催し、損害防止に向けた栽培技術等の普及啓蒙に努めた。
- ・ 地域の実情に応じ乗用防除機、自走式高圧噴霧器、自走式草刈り機等の損害防止器具の貸し出しを行い病虫害防除に努め、共同防除組織に対しては薬剤費の一部助成をするなど共同防除体制作りを進めた。
- ・ 中山間地における獣害対策としては、電気柵等獣害防止設備の設置費用一部助成を行った。
- ・ 病虫害発生予察情報、高温障害予察情報の提供など関係機関と連携し、適切な損害防止情報の提供に努めた。

(2) 家畜共済関係

(引受)

区分	項目	有資格頭数	事業計画頭数	引受頭数	引受頭数 事業計画頭数	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金	摘要
乳用成牛	乳用成牛	5,489	3,572	3,302	92.4%	364,357,243	43,920,431	14,083,952	58,004,383	
	乳用子牛	4,815	939	99	102.8%	4,441,253				
	乳用胎児			866		24,055,582				
肥育用成牛	肥育用成牛	18,154	7,925	7,841	98.9%	1,044,546,800	24,220,368	8,306,839	32,527,207	
肥育用子牛	肥育用子牛	2,920	673	739	109.8%	46,552,392				
他肉成牛	他肉成牛	2,696	1,541	1,734	112.5%	235,350,710				
他肉子牛	他肉子牛	3,064	1,096	69	106.1%	5,694,913				
他肉胎児	他肉胎児			1,094		51,156,327				
一般馬	一般馬									
種豚	種豚	1,388	50	0						
肉豚	肉豚	26,740	600	0						
肉用種雄牛	肉用種雄牛	1	1	1	100.0%	252,800	30,765	690	31,455	
合計	合計	65,267	16,397	15,745	96.0%	1,776,408,020	68,171,564	22,391,481	90,563,045	

区分	項目	事業計画頭数	乳用成牛	乳用子牛等	肥育用成牛	肥育用子牛	他肉成牛	他肉子牛等	種豚	肉豚	肉用種雄牛	合計	引受頭数 事業計画頭数
南部支所	南部支所	3,201	42	50	1,993	95	128	153	0	0	0	2,461	76.9
東部支所	東部支所	9,317	2,825	824	3,991	348	765	305	0	0	1	9,059	97.2
西部支所	西部支所	3,879	435	91	1,857	296	841	705	0	0	0	4,225	108.9
合計	合計	16,397	3,302	965	7,841	739	1,734	1,163	0	0	1	15,745	96.0

引受の概要

- ・引受戸数は、畜産農家の高齢化等による廃業等により、乳用牛で7戸の減、肉用牛では3戸の新規引受があったものの8戸の減となった。
- ・引受頭数は、乳用牛で加入戸数の減等により233頭の減となったが、肉用牛では中規模農家の新規引受等により829頭の増となった。
- ・共済金額は、付保割合の底上げや事故除外方式での加入による加入金額の増額により、16,450万円の増となった。

(参考)

区分	項目	乳用成牛	乳用子牛等	肥育用成牛	肥育用子牛	他肉成牛	他肉子牛等	肉用種雄牛
	引受頭数前年度対比	92.6%	103.1%	107.5%	111.3%	109.2%	105.3%	100.0%
	1頭あたり平均共済金額	110,344円	29,530円	133,216円	62,994円	135,727円	48,883円	252,800円
	1頭共済金額前年対比	104.2%	106.3%	103.3%	122.7%	110.5%	140.0%	127.9%

(事故)

項目 区分		死廃事故			病傷事故		摘要
		死亡頭数	廃用頭数	総頭数	件数	支払共済金	
乳用成牛		頭 120		頭 361	頭 3,506	円 40,308,190	
乳用子牛			1	1	15	138,440	
乳用胎児		24		24	123	752,140	
肥育用成牛		48	2	50	1,404	13,130,470	
肥育用子牛		86		86	644	6,855,300	
他肉成牛		11	1	12	472	4,027,980	
他肉子牛					9	49,960	
他肉胎児		23		23	480	3,566,580	
一般馬							
種豚							
肉豚							
肉用種雄牛					1	3,860	
合計		312	245	557	6,654	68,832,920	

事故の概要

- ・前年度が13ヵ月での決算となった関係上、死廃事故については頭数で77頭の減、支払共済金についても324万円の減となったが、発生状況については前年度並であった。
- ・病傷事故についても、前年度が13ヵ月での決算となった関係上、件数で598件の減、支払共済金についても、462万円の減となったが、死廃事故と同様に発生状況については前年度並であった。

(損害防止)

特定損害防止

区分	項目	対象疾患	対象頭数	経費概算	摘要
乳 牛		繁殖障害	頭 206	円 726,950	
		周産期疾患			
		乳房炎	91	182,340	
		運動器疾患			
		寄生虫性腸炎			
肉 用 牛		繁殖障害	32	105,280	
		運動器疾患			
		寄生虫性腸炎			
豚		繁殖障害			
そ の 他	経 費				
合 計			329	1,014,570	

一般損害防止

区分	項目	対象頭数 (回数)	実施内容	経費概算	摘要
健康検査		頭 312	・エコーによる繁殖検診 ・血液検査、乳房炎検査	円 78,070	
		頭 27,568	・畜舎消毒の実施 ・断角の実施 ・予防薬(ビタミン剤、整腸剤、消毒薬等)の配布	1,496,118	
飼養管理指導		戸 114	・飼育管理の巡回指導	0	
計				1,574,188	

診療所

	職員数	管 内		診療件数		損害防止事業		摘 要
		有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	一般	特損	
家畜診療所	人 6	頭 65,267	頭 15,745	件 2,273	件 1,679	頭 312	頭 329	円 1,092,640

(3) 果樹共済

(引 受)

収穫共済

うんしゅうみかん 半相殺減収総合一般方式

区分	項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
平成26年度	南部支所	111	5,881.3	696,466	36,630,000	1,556,775	△ 91,575	1,465,200
平成27年度	南部支所	104	5,680.4	735,825	45,540,000	1,935,450	△ 113,850	1,821,600

(参 考)

うんしゅうみかん	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前 年 度 対 比	93.7%	96.6%	105.7%	124.3%	124.3%
事 業 計 画 対 比		94.7%		113.9%	113.9%
10a 当 た り			1,295 kg	80,170 円	

指定かんきつ (ゆず) 災害収入共済方式

区分	項目	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金
		人	a	円	円	円	円	円
平成25年度	南部支所	19	673.1	23,397,245	18,707,000	205,777		
	西部支所	46	1,412.1	17,662,115	12,250,000	208,250		
	計	65	2,085.2	41,059,360	30,957,000	414,027	63,453	477,480
平成26年度	南部支所	17	596.2	19,235,852	15,379,000	169,169		
	西部支所	44	1,228.7	17,977,475	12,754,000	216,818		
	計	61	1,824.9	37,213,327	28,133,000	385,987	56,831	442,818
平成27年度	南部支所	14	490.7	16,316,793	13,046,000	143,506		
	西部支所	44	1,235.4	16,629,589	12,026,000	204,442		
	計	58	1,726.1	32,946,382	25,072,000	347,948	54,606	402,554

(参 考)

指定かんきつ (ゆず)	組合員数	引受面積	基準生産金額	共済金額	手持共済掛金
前 年 度 対 比	95.1%	94.6%	88.5%	89.1%	90.9%
事 業 計 画 対 比		91.9%		76.3%	80.0%
10a 当 た り			190,872 kg	145,252 円	

うめ 全相殺減収総合方式

区 分	項 目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
平成26年度	西部支所	4	144.5	4,408	442,000	24,974	△ 3,271	21,703
平成27年度	西部支所							

うめ 樹園地単位減収総合一般方式

区 分	項 目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金
		人	a	kg	円	円	円	円
平成26年度	西部支所	16	427.0	9,322	756,000	27,598	△ 3,708	23,890
平成27年度	西部支所	18	462.3	10,139	668,000	24,385	△ 3,276	21,109

(参 考)

うめ樹園地単位方式	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前 年 度 対 比	112.5%	108.3%	108.8%	88.4%	88.4%
事 業 計 画 対 比		123.0%		99.7%	100.5%
10a 当 た り			219 kg	14,449 円	

なし 半相殺減収暴風雨方式

区 分	項 目		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金
	平成27年度	東部支所							
			人	a	kg	円	円	円	円
			31	1,421.9	325,873	81,570,000	530,205	16,314	546,519

(参 考)

なし		組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	手持共済掛金
前 年 度 対 比		103.3%	110.8%	107.2%	126.5%	126.5%
事 業 計 画 対 比			94.8%		107.3%	107.2%
10a 当 た り				2,292 kg	573,669 円	

樹体共済

うんしゅうみかん

区 分	項 目		組合員数	引受面積	標準収穫金額	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金
	平成26年度	南部支所							
			人	a	円	円	円	円	円
			111	5,881.3	59,653,934	73,200,000	329,400	131,760	461,160
平成27年度		南部支所	104	5,680.4	74,317,001	175,200,000	788,400	315,360	1,103,760

(参 考)

樹 体		組合員数	引受面積	標準収穫金額	共済金額	手持共済掛金
前 年 度 対 比		93.7%	96.6%	124.6%	239.3%	239.3%
事 業 計 画 対 比			94.7%		175.2%	175.2%
10a 当 た り				130,831 kg	308,429 円	

引受の概況

栽培農家の高齢化及び後継者不足に伴う廃園や栽培面積の縮小により、うんしゅうみかん（前年比△7戸、△200.9a）、ゆず（前年比△3戸、△98.8a）について、引受戸数、引受面積等が減少した。うめ（樹園地方式）は、引受方式の移行による増加（前年比2戸、35.3a）、なしは新規加入により増加した。（前年対1戸、138.9a）樹体共済（うんしゅうみかん）は、制度改正に伴う補償価格の拡充により共済金額が増加した。

(被 害)

収穫共済

区 分	項 目	被害 組合員数	被害面積	減収量	共済金	共済金 —— 共済金額
平成26年産	うんしゅうみかん 半相殺減収総合一般方式	人	a	kg	円	%
		39	1,567.5	81,193	1,839,800	3.9
平成27年産	指定かんきつ(ゆず) 災害収入共済方式	1	24.3	1,039	276,650	1.5
		8	198.9	5,184	317,431	2.6
	計	9	223.2	6,223	594,081	1.9
平成27年産	うめ 全相殺減収総合方式	1	53.6	319	22,010	5.0
平成27年産	うめ 樹園地単位方式	8	174.5	2,173	25,890	3.4
平成27年産	なし 半相殺減収暴風雨方式	24	1,041.4	78,198	8,209,000	10.1

樹体共済

区 分	項 目	被害 組合員数	被害面積	損害額	共済金	共済金 —— 共済金額
平成26年度	うんしゅうみかん	2	76.4	610,272	308,364	0.4

被害の概況

【うんしゅうみかん】風水害:平成26年8月9日、10日の台風第11号の暴風雨により、主幹・主枝・亜主枝の折れ、傷果及び落果が発生した。

また、一部の園地では冠水被害が発生した。

獣 害:平成26年1月から9月にかけて、鹿、猿による糞、枝、幹への食害が発生した。また、平成26年8月以降、鹿に主幹の樹皮を剥がれる食害が発生した。

【指定かんきつ(ゆず)】風水害:平成26年8月9日、10日の台風第11号、10月6日の台風第18号、10月13、14日の台風第19号の暴風雨により、枝折れ及び傷果が発生した。

(南部支所・西部支所)

獣 害:平成26年1月から9月にかけて、鹿、猿による糞、枝及び幹への食害が発生した。(南部支所)

:平成26年4月から6月下旬にかけて、鹿による新芽、新葉への食害が発生した。(西部支所)

その他の気象上の原因による災害:花芽分化期から花芽着育開始期(平成26年2月中旬から3月上旬)にかけて低温となり、花付きが少ない園地が発生した。また、平成26年5月下旬から6月上旬にかけて気温の高い日が続いたため、生理落果を助長した。(西部支所)

【うめ(全相殺方式、樹園地方式)】その他の気象上の原因による災害:開花期に低温多雨になり、ミツバチ等の訪花昆虫の活動が悪くなり、受粉不良による結実不良となった園地が発生した。

【うめ(全相殺方式、樹園地方式)】風水害:平成27年7月16、17日の台風第11号、平成27年8月25日の台風第15号の暴風雨により落果及び傷果被害が発生した。

【うめ(全相殺方式、樹園地方式)】風水害:平成26年8月9、10日の台風第11号の暴風雨により倒木及び主幹・主枝が折れる被害が発生した。

【うめ(全相殺方式、樹園地方式)】風水害:平成26年8月以降、鹿による主幹の樹皮を剥がれる食害が発生した。

獣 害:平成26年8月以降、鹿による主幹の樹皮を剥がれる食害が発生した。

(支 払)

区 分	項 目	支払月日	実支払共済金	共済金支払財源				実支払共済金	
				再保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
			円	円	円	円	円	円	%
うんしゅうみかん	半相殺減収総合一般方式	平成27年7月22日	1,839,800	0	1,839,800	0	0	0	100
指定かんきつ(ゆず)	災害収入共済方式	平成27年10月13日	594,081	0	477,480	116,601	0	0	100
うめ	全相殺減収総合方式	平成27年10月13日	22,010	0	21,703	307	0	0	100
うめ	樹園地単位方式	平成27年10月13日	25,890	0	23,890	2,000	0	0	100
なし	半相殺減収暴風雨方式	平成27年12月11日	8,209,000	6,507,144	546,519	1,155,337	0	0	100
樹体共済(うんしゅうみかん)		平成27年9月10日	308,364	0	308,364	0	0	0	100

(損害防止)

暴風雨への注意、予防措置の喚起及び損害防止機具の貸出しによる損害防止事業を行った。

(4) 畑作物共済関係

(引受)

年度	畑作物区分	項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持 共済掛金 (A ± B)
平成 27 年度	第一区分 大豆	西部支所	人 18	a 1,771.0	kg 10,156	円 650,405	円 28,394	円 13,555	円 41,949
		計	延 18						
			実 18	1,771.0	10,156	650,405	28,394	13,555	41,949

(参考)

大豆

項 目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	手持共済掛金
前年度対比	75.0%	103.2%	92.8%	88.9%	88.9%
事業計画対比		104.2%		92.9%	89.3%
10a当たり			57kg	3,673円	

引受戸数は6戸減少したものの、法人等の作付け増加に伴い引受面積は増加し（対前年比103.2%）、単位当たり選択金額の最低（選択順位第10位：610円）を12戸（全引受戸数18戸）が選択したため、共済金額（同88.9%）及び手持共済掛金（同88.9%）は低下した。

(被 害)

畑作物区分		項目	被 組 合 員 数	共 済 減 収 量	共 済 金	共 済 金 — 共 済 金 額
第一区分 大豆	西部支所	計	人	kg	円	%
			8	557	36,519	5.6
			8	557	36,519	5.6

・土壌湿潤害： 播種期(7月中下旬)にあたる7月16・17日の台風11号と、7月22・23日の台風12号の豪雨により、土壌が過湿となり、発芽不能耕地が発生し、また、生育も阻害された。

・干 害： 美馬市において、播種期(7月下旬)にあたる7月24日から8月11日まで降雨がなく、干害により発芽不能、また発芽後の生育が阻害された。

(支 払)

区分	項目	支払日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金	
				保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
第一区分 大豆	平成28年3月24日		円	円	円	円	円	円	%
				0	36,519	0	0	0	100
	計			0	36,519	0	0	0	100

(5) 園芸施設共済関係
(引受)

施設区分		項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
ガラス室	I類	人		棟	㎡	千円	千円	円	円	円
	II類	8	9		8,481	88,926	71,135			
	I類	2	2		1,472	5,349	4,277			
	II類	786	1,929		632,466	1,203,813	958,552			
	III類	365	491		482,389	1,626,687	1,299,818			
	IV類	246	348		285,750	1,229,448	983,350			
	IV類	58	80		105,173	612,186	489,701			
プラスチックハウス	V類	37	48		50,661	350,532	278,895			
	VI類	13	71		12,990	28,057	22,380			
	VI類	33	114		89,191	47,313	37,804			
	計	1,548	3,092		1,668,573	5,192,311	4,145,912	24,210,426	14,902,431	39,112,857

支所	項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金
南東西	南 部	人	棟	㎡	千円	千円	円	円	円
	東 部	557	1,091	712,861	2,376,294	1,900,393			
	西 部	844	1,532	807,953	2,417,575	1,926,984			
	計	147	469	147,759	398,442	318,535			
(参考)	計	1,548	3,092	1,668,573	5,192,311	4,145,912	24,210,426	14,902,431	39,112,857

(参考)

施設区分	項目	1棟当たり平均			対比	項目	組合員数	引受棟数	設置面積	共済金額
		共済価額	共済金額	付保割合						
ガラス室	I類	千円	千円	%	前	度	%	%	%	%
	II類	9,881	7,904	80.0	事	業	92.4	91.2	92.0	138.8
	I類	594	475	80.0	計	画	86.1			106.0
	II類	133,757	106,506	79.6						
	III類	180,743	144,424	79.9						
	IV類	136,605	109,261	80.0						
	IV類	68,021	54,411	80.0						
プラスチックハウス	V類	38,948	30,988	79.6						
	VI類	3,117	2,487	79.8						
	VI類	5,257	4,200	79.9						
	平均	64,103	51,184	79.9						

引受の概要
平成27年2月より園芸施設共済の制度が改正され、本体の補償が手厚くなったことから、共済金額が大幅に増加した。
(11億6,000万円増、138.8%)
一方、被覆物の補償は改正されず、全体の掛金が増えることか
ら、被覆物を重視する農家が加入を中止する場合があります、また依然
として高齢化による廃業や被覆・作付の中止も多いため、引受棟数
は減少した。(297棟減、91.2%)

(被 害)

施設区分		項目	被害			損害の額	共済金						共済金	
			組合員数	棟数	附帯施設数		特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	本体復旧費用	附帯復旧費用	合計	共済金額
ガ ラ ス 室	I 類	人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	%	
	II 類												0.0	
	I 類												0.0	
	II 類	136	216	1	35,493,800	25,753,925	83,047	2,535,166				28,372,138	3.0	
プ ラ ス チ ク ハ ウ ス	III 類	57	68	1	22,464,159	8,764,362	27,882	9,177,694				17,969,938	1.4	
	IV 類	50	59	1	11,258,397	4,723,057	40,749	4,242,058				9,005,864	0.9	
	IV 類	4	4		408,816	327,052						327,052	0.1	
	V 類	3	4		1,252,743	596,018		406,176				1,002,194	0.4	
	VI 類	2	2		185,532	148,378						148,378	0.7	
	VI 類	4	4		645,013	515,838						515,838	1.4	
	計	256	357	3	71,708,460	40,828,630	151,678	16,361,094				57,341,402	1.4	

施設区分		項目	被害		損害の額		共済金						共済金	
			組合員数	棟数			附帯施設数	特定園芸施設	附帯施設	施設内農作物	撤去費用	本体復旧費用	附帯復旧費用	合計
南 東 西 部	人	92	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	%	
			120		29,019,898	11,954,067		11,256,344				23,210,411	1.2	
		109	152	1	59,569,670	18,497,731	40,749	5,104,750				23,643,230	1.2	
		55	85	2	13,118,892	10,376,832	110,929					10,487,761	3.3	
計			256	357	3	101,708,460	40,828,630	151,678	16,361,094			57,341,402	1.4	

被害の概要

平成27年7月、台風11号が高知県室戸市に上陸し、四国を縦断した結果、県全域で猛威を振るい、阿南市では最大瞬間風速39.9m/sを観測した。多くの地域で強風による被覆物の破れやパイプの折れ・曲がりが発生したほか、東部・西部支所管内ではハウスの全壊被害も発生した。

また、平成27年12月には、前線を伴った低気圧の影響で、徳島市で総雨量244.5mmを記録する等の猛烈な暴風雨が県全域に流れ込んだ。全壊を含む被覆物や本体の被害が発生したほか、南部・東部支所管内では冠水等により水が侵入し、キュウリやイチゴ等の内作物に被害が発生した。

(7月：被害棟数224棟、支払共済金3,011万円)

さらに、平成28年1月には、西日本で強い冬の気圧配置となり、県西部を中心に寒気が流れ込み、三好市で最大積雪47cmを観測する等の大雪となった。その結果、積雪によるハウスの倒壊が多数発生し、4棟が全壊した。

(12月：被害棟数55棟、支払共済金939万円)

平成27年度の支払共済金は、平成26年度に引き続いて大きな支払額となり、不足分を法定積立金より充当した。

(支 払)

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金	
	保険金	手持掛金充当額	法定積立金充当額	特別積立金充当額	その他	共済金
円	円	円	円	円	円	%
57,341,402	7,811,110	36,209,928	13,320,364			100.0

(損害防止)

徳島地方気象台の気象情報から、ホームページにて大雪被害への注意を喚起し、適切な損害防止に努めるよう促した。また、施設内農作物評価時、損害評価員より今後の栽培管理や防除方法、再発防止策を指導した。

(6) 任意共済関係

1 建物共済

(引受関係)

(1) 農家建物

支所名	項目	加入棟数 (棟)	共済金額 (万円)	共 済 掛 金		1棟当平均 共済金額 (円)	再共済掛金 (円)	再共済 手数料収入 (円)
				純共済掛金 (円)	賦課金 (円)			
南 部 支 所		7,858	6,836,285	40,589,113	25,920,892	8,699,777		
東 部 支 所		12,198	11,438,335	62,116,936	44,116,435	9,377,222		
西 部 支 所		14,171	13,185,910	73,989,407	52,216,298	9,304,855		
合 計		34,227	31,460,530	176,695,456	122,253,625	9,191,729	89,684,507	32,628,489
前 年 度 実 績		35,252	32,170,520	178,885,675	124,877,159	9,125,871	91,128,607	38,940,398
前 年 比 (%)		97.1	97.8	98.8	97.9	100.7	98.4	83.8

引受状況

平成27年度引受は加入農家の高齢化による離農を要因とする加入資格の喪失や、契約内容の減額見直しや加入中止により、前年度を棟数で1,025棟、共済金額では71億9,990万円下回る結果となった。

(事故関係)
建物共済 共済金支払状況

支所名	項目	事故棟数 (棟)	支払共済金 (円)	再共済金 (円)
南部支所		20	11,021,496	3,306,441
東部支所		14	4,141,680	1,237,866
西部支所		71	85,064,338	25,523,901
合計		105	100,227,514	30,068,208
前年度実績		157	112,076,950	33,623,022
前年比 (%)		66.9	89.4	89.4

事故状況
平成27年度は7月、8月の台風による屋根部等の損傷など、昨年同様に自然災害による事故が多く発生し、事故件数の56%を占めた。

原因別事故発生状況

原因別	事故棟数 (棟)	加入総共済金額 (万円)	支払共済金 (円)	再共済金 (円)	被害率 (%)
失火	10		70,717,415	21,215,222	
落雷	32		3,186,674	955,991	
その他	4		1,225,614	367,682	
自然災害	59		25,097,811	7,529,313	
合計	105	31,460,530	100,227,514	30,068,208	0.03
前年度実績	157	32,170,520	112,076,950	33,623,022	0.03

2 農機具損害共済関係
(引受)

項目 支所名	加入台数 (台)	共済金額 (万円)	共 済 掛 金		1台当平均 共済金額 (円)
			純 共 済 掛 金 (円)	賦 課 金 (円)	
南 部 支 所	231	49,320	1,857,262	661,962	2,135,065
東 部 支 所	602	94,398	3,867,638	1,263,662	1,568,073
西 部 支 所	336	62,780	2,399,993	842,517	1,868,452
合 計	1,169	206,498	8,124,893	2,768,141	1,766,450
前 年 度 実 績	1,079	183,623	7,259,313	2,464,372	1,701,789
前 年 比 (%)	108.3	112.5	111.9	112.3	103.8

引受状況

平成27年度は農機具販売店との連携による新規購入者の紹介や農機具展示会への参加など、加入推進に力を入れたことにより、前年度と比べ台数で90台・共済金額では2億2,875万円増加となった。

(事故)

農機具損害共済 共済金支払状況

項目 支所名	火災等の事故		稼働中の事故		自然災害の事故		合 計	
	台 数	支 払 共 済 金 円	台 数	支 払 共 済 金 円	台 数	支 払 共 済 金 円	台 数	支 払 共 済 金 円
南 部 支 所	0	0	7	371,382	0	0	7	371,382
東 部 支 所	0	0	14	1,823,673	1	286,794	15	2,110,467
西 部 支 所	0	0	14	1,987,145	0	0	14	1,987,145
合 計	0	0	35	4,182,200	1	286,794	36	4,468,994
前 年 度 実 績	3	610,000	38	6,541,151	1	3,468,563	42	10,619,714
前 年 比 (%)	-	-	92.1	63.9	-	-	85.7	42.1

事故状況

落雷による事故1件と接触、異物の巻き込み等の稼働中の事故が35件発生したが、全損事故がなかったために支払共済金は前年比で42.1%となった。

農機具損害共済 機種別・原因別事故発生状況

(単位：上段・台、中段・万円、下段・円)

機	種	衝突	接触	墜落	異物の卷込	落雷	その他	合計
乗用トラクタ	台数	1	8	1	2			12
	共済金額	150	1,830	72	635			2,687
	共済金	484,670	714,770	221,588	624,509			2,045,537
コンバイン	台数	1	12		4		1	18
	共済金額	92	3,009		1,484		230	4,815
	共済金	10,422	960,424		657,265		139,320	1,767,431
田植機	台数		2					2
	共済金額		300					300
	共済金		48,438					48,438
ロータリー	台数		1					1
	共済金額		25					25
	共済金		250,000					250,000
歩行用トラクタ	台数				1			1
	共済金額				20			20
	共済金				51,948			51,948
低温貯蔵庫	台数					1		1
	共済金額					35		35
	共済金					286,794		286,794
掘取機	台数		1					1
	共済金額		250					250
	共済金		18,846					18,846
合計	台数	2	24	1	7	1	1	36
	共済金額	242	5,414	72	2,139	35	230	8,132
	共済金	495,092	1,992,478	221,588	1,333,722	286,794	139,320	4,468,994

(7) 業務関係
ア 重要な処理事項

年 月 日	項 目	備 考
平成27年4月		
4. 1	第1回理事会（互選により組合長・副組合長・職務代理理事が決定）	本所
4. 1	第1回監事会（互選により代表監事が決定）	本所
4. 2～4. 3	新任職員研修会	本所
4. 8	家畜共済病傷事故診断書審査委員会	本所
4. 13～15	収入保険制度研修会	全国農業共済協会（東京都）
4. 14	農業共済組合連合会等全国参事会議	農林水産省（東京都）
4. 15	収入保険制度検討調査事業説明会	全国農業共済協会（東京都）
4. 15～20	内部監査	本所・各支所
4. 20	四国地区会長・組合長会議	NOSAI えひめ
4. 20	医療品・消耗品等入札説明会	本所
4. 22	収入保険制度検討調査事業県内説明会	本所
4. 24	コンプライアンス改善委員会	本所
4. 24～5. 13	共済部長会（西部支所管内）	西部支所
4. 27	東部支所運営協議会	東部支所
4. 27～28	収入保険制度研修会	全国農業共済協会（東京都）
4. 30	四国地区広報会議	NOSAI 高知
4. 30	「新たな食料・農業・農村基本計画」説明会	本所
平成27年5月		
5. 1	四国地区農業共済新聞普及推進会議	NOSAI 高知
5. 7～13	うずしお監査法人による外部監査	本所
5. 11	第1回余裕金運用管理委員会	本所
5. 11	第1回農業共済事業推進本部会議	本所
5. 12	家畜共済病傷事故診断書審査委員会	本所
5. 13～14	第2回監事会・定時（決算）監査	本所
5. 14	果樹共済（うんしゅうみかん）見回り	南部支所管内
5. 18	農作物共済（麦）見回り	県下全域
5. 19～6. 17	共済部長会（東部支所管内）	東部支所
5. 22	果樹共済（ゆず、うめ）見回り	西部支所管内
5. 25	第2回理事会（通常総代会提出議案について）	本所
5. 25	「新たな食料・農業・農村基本計画」説明会	本所
平成27年6月		
6. 1～5	普及推進研修会（初級コース）	全国農業共済協会（東京都）
6. 8	家畜共済病傷事故診断書審査委員会	本所
6. 8	第2回通常総代会（提出議案を原案通り承認議決した）	ふれあい健康館（徳島市）
6. 23	南部支所運営協議会	南部支所
6. 23～26	農林水産省主催経理研修会	農林水産省（東京都）
6. 25	第1回全国会長等会議	全国農業共済協会（東京都）
6. 26	事業運営ヒアリング	徳島県
6. 26	西部支所運営協議会	西部支所
6. 29	第3回理事会	本所
6. 29	第2回余裕金運用管理委員会	本所
平成27年7月		
7. 1	事業運営ヒアリング	農林水産省（東京都）
7. 10	家畜共済病傷事故診断書審査委員会	本所
7. 10	果樹共済（うんしゅうみかん）損害評価会（損害評価高）	本所
7. 10	水稻栽培追加講習会	石井町
7. 15	第1回全国参事会議	全国農業共済協会（東京都）
7. 16～17	台風11号	
7. 21	第1回任意共済事業推進担当者会議	全国農業共済協会（東京都）
7. 22～24	NOSAI 理事研修会	全国農業共済協会（東京都）
7. 23	損害評価会農作物共済部会南部小部会	南部支所
7. 27	情報セキュリティ委員会	本所
7. 28	情報セキュリティ研修会	本所
7. 29～8. 4	内部検査	本所・各支所
7. 29～8. 14	内部検査（臨時）	本所

年 月 日	項 目	備 考
7. 30～31	情報システム研修 (Access入門)	関西ラーニングセンター (大阪府)
平成27年8月		
8. 1～9. 5	損害評価委員会 (管内各地区)	各支所
8. 4	農作物 (水稻早期) 見回り	南部支所管内
8. 6	損害評価会農作物共済部会東部小部会 (見回り)	東部支所
8. 7	「マイクロソフト製品の使用状況に関する調査」の実施に係る全国説明会	全国農業共済協会 (東京都)
8. 10	家畜共済病傷事故診断書審査委員会	本所
8. 20	果樹共済 (なし) 損害評価会 (基準収穫量)	本所
8. 21	農作物共済 (水稻普通期) 見回り	東部支所管内
8. 25	台風 1 5 号	
8. 27	損害評価会農作物共済部会西部小部会	西部支所
8. 28	果樹共済 (うんしゅうみかん) 損害評価会 (樹体損害評価高ほか)	本所
8. 31	第 3 回監事会	本所
平成27年9月		
9. 1～4	農林水産省主催果樹共済研修会	農林水産省 (東京都)
9. 3	第 2 回全国会長等会議	全国農業共済協会 (東京都)
9. 7	第 4 回理事会	本所
9. 7	表彰審査会	本所
9. 9	家畜共済病傷事故診断書審査委員会	本所
9. 18	農作物 (水稻普通期) 見回り	西部支所管内
9. 28	第 3 回余裕金運用管理委員会	本所
9. 28	情報セキュリティ委員会	本所
9. 30	果樹共済 (ゆず) 損害評価会 (損害評価高ほか)	本所
9. 30	果樹共済 (うめ) 損害評価会 (損害評価高ほか)	本所
平成27年10月		
10. 1～2	新任職員研修会	本所
10. 5	NOSAI役職員研修会	本所
10. 5～6	情報システム研修 (Access入門)	関西ラーニングセンター (大阪府)
10. 6～9	農林水産省主催園芸施設共済研修会	農林水産省 (東京都)
10. 7	第 2 回全国参事会議	全国農業共済協会 (東京都)
10. 8	果樹共済 (うんしゅうみかん 1 類) 見回り	南部支所管内
10. 9	家畜共済病傷事故診断書審査委員会	本所
10. 13～19	内部監査	本所・各支所
10. 14	農作物共済 (麦) 損害評価会 (損害評価高)	本所
10. 14～16	上級管理職研修会 I	全国農業共済協会 (東京都)
10. 15	第 4 0 回任意共済全国研修会	全国町村会館 (東京都)
10. 19	東部支所運営協議会	東部支所
10. 21	中国・四国地区家畜共済地区別協議会	徳島ワシントンホテルプラザ (徳島市)
10. 22～H28. 1. 26	共済部長会 (東部支所管内)	東部支所
10. 26～30	第 4 回監事会・定時 (中間) 監査	本所・各支所
10. 27～30	農林水産省主催家畜共済研修会	農林水産省 (東京都)
10. 27～H28. 1. 28	共済部長会 (西部支所管内)	西部支所
10. 28～H28. 1. 29	共済部長会 (南部支所管内)	南部支所
平成27年11月		
11. 6	果樹共済 (うんしゅうみかん 2 類) 見回り	南部支所管内
11. 10	家畜共済病傷事故診断書審査委員会	本所
11. 6	西部支所運営協議会	西部支所
11. 9～13	農林水産省主催法令等研修会	農林水産省 (東京都)
11. 11	畑作物共済 (大豆) 見回り	西部支所管内
11. 12	果樹共済 (なし) 損害認定の事前ヒアリング	農林水産省 (東京都)
11. 12	南部支所運営協議会	南部支所
11. 12～13	情報システム研修 (AccessユーザーのためのVBAプログラミング)	関西ラーニングセンター (大阪府)
11. 16～27	県常例検査	
11. 18	NOSAI事業推進大会	日比谷公会堂 (東京都)
11. 18	NOSAI職員全国研修集会	日比谷公会堂 (東京都)
11. 20	第 2 回任意共済事業推進担当者会議	全国農業共済協会 (東京都)
11. 24～27	第 2 回初級管理職研修会	全国農業共済協会 (東京都)
11. 25	損害評価会農作物共済部会東部小部会	東部支所

年 月 日	項 目	備 考
11. 25	四国地区任意共済事業担当者会	高知県
11. 26	建物共済地震損害評価研修会	高知県
11. 26	損害評価会農作物共済部会西部小部会	西部支所
11. 26	果樹共済（なし）損害評価会（損害評価高）	本所
11. 26～27	青色申告担当者研修会	JA会館（徳島市）
11. 26～27	四国・九州地区園芸施設共済ブロック会議	NOSAI大分
11. 27	第2回農業共済事業推進本部会議	本所
11. 30	損害評価会農作物共済部会南部小部会	南部支所
11. 30～12. 4	第2回普及推進研修会（中級コース）	全国農業共済協会（東京都）
平成27年12月		
12. 7	農作物共済（水稻）損害評価会（損害評価高ほか）	本所
12. 7～11	建物共済損害評価技術研修会	JA共済幕張研修センター（千葉県）
12. 9	家畜共済病傷事故診断書審査委員会	本所
12. 10	内部監査	本所
12. 10～11	低気圧の発達による暴風雨	
12. 22	第5回理事会	本所
平成28年1月		
1. 13	家畜共済病傷事故診断書審査委員会	本所
1. 14	NOSAI事業運営検討会（事務機械化関係）	全国農業共済協会（東京都）
1. 18～1. 29	第3回管理職養成研修会	全国農業共済協会（東京都）
1. 21	第4回余裕金運用管理委員会	本所
1. 23～25	寒気の流れ込みによる大雪	
1. 25	農業共済組合連合会等総務・指導担当者合同会議	農林水産省（東京都）
1. 29	内部監査	本所
平成28年2月		
2. 1～5	第3回普及推進研修会（中級コース）	全国農業共済協会（東京都）
2. 3	安全運転講習会	本所
2. 8	NOSAI情報化全国会議	全国農業共済協会（東京都）
2. 9	家畜共済病傷事故診断書審査委員会	本所
2. 12	内部監査	本所
2. 17	第3回全国参事会議	全国農業共済協会（東京都）
2. 17	全国広報委員会	全国町村議員会館（東京都）
2. 18	果樹共済（うめ）損害評価会（基準収量量、危険段階基準掛金率） 見回り	東部支所、東部～西部支所管内
2. 22	コンプライアンス改善委員会	本所
2. 23	第3回任意共済事業推進担当者会議	全国農業共済協会（東京都）
2. 24	果樹共済（なし、ゆず）損害評価会（危険段階基準掛金率）	本所
2. 25	果樹共済（うんしゅうみかん）損害評価会（危険段階基準掛金率）	勝浦町
2. 23～26	農林水産省主催農作物共済研修会	農林水産省（東京都）
2. 26	第3回事業推進本部会議	本所
2. 29	家畜共済損害評価会（平成28年度適用家畜の価額の評価基準）	本所
2. 29	家畜診療所運営委員会	本所
平成28年3月		
3. 4	情報セキュリティ委員会	本所
3. 4	第5回監事会	本所
3. 4	第6回理事会（臨時総代会の提出議案について）	本所
3. 7	四国地区参事会議	NOSAIえひめ
3. 9	家畜共済病傷事故診断書審査委員会	本所
3. 10	水稻栽培講習会	石井町
3. 11	第5回余裕金運用管理委員会	本所
3. 14	畑作物共済（大豆）損害評価会（損害評価高）	本所
3. 18	指定・開業獣医師連絡会議	本所
3. 22	臨時総代会（提出議案を原案通り承認議決した）	アスティ徳島（徳島市）
3. 24	第3回全国会長等会議	全国農業共済協会（東京都）
3. 24	第2回四国地区組合長会議	全国農業共済協会（東京都）
3. 24	第2回四国地区参事会議	全国農業共済協会（東京都）
3. 28	教育広報基金運用委員会	本所

イ 総代会

(ア) 通常総代会 平成27年6月8日開催

総代会日現在総代数 (A)	159 人	出席率
本人出席 (B)	102 人	(B) / (A) 64%
代理出席	1 人	
書面出席	40 人	
出席者計 (C)	143 人	(C) / (A) 90%

(重要な議事及び議決事項)

- 第 1 号議案 平成 26 年度業務報告書（事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び
剰余金処分案並びに不足金処理案）に関する事項
- 第 2 号議案 平成 27 年度事業計画の設定に関する事項
- 第 3 号議案 平成 27 年度事務費賦課額、賦課方法及び徴収方法に関する事項
- 第 4 号議案 役員、顧問の報酬並びに損害評価会委員、損害評価員及び共済部長の報酬支給に
関する事項
- 第 5 号議案 借入金（一時借入金を除く）の方法、利率及び償還方法に関する事項
- 第 6 号議案 取引金融機関の指定に関する事項
- 第 7 号議案 無事戻金支払いに関する事項
- 第 8 号議案 特別積立金取崩しに関する事項
- 第 9 号議案 徳島県農業共済組合共済規程の一部変更に関する事項
- 附帯決議
報告事項 「NOSA I 徳島[未来への展望]」について

(イ) 臨時総代会 平成28年3月22日開催

臨時総代会日現在総代数 (A)	156 人	出席率
本人出席 (B)	45 人	(B) / (A) 29%
代理出席	1 人	
書面出席	102 人	
出席者計 (C)	148 人	(C) / (A) 95%

(重要な議事及び議決事項)

- 第 1 号議案 果樹共済の料率一般改定に係る危険段階基準共済掛金率の設定に関する事項
- 第 2 号議案 平成 28 年度適用家畜共済危険段階共済掛金標準率等の設定に関する事項
- 第 3 号議案 徳島県農業共済組合共済規程の一部変更に関する事項
- 附帯決議

ウ 組合員の増減

年度始組合員数	年度末組合員数	増 減(△)	備 考
32,213 人	30,563 人	△ 1,650 人	

エ 役職員その他

(ア)役 職 員

役員数	理 事								監 事		合 計		
	常勤	0人	非常勤	16人	合計	16人			3人		19人		
職員数	事項 性別	参事	支所長	農作物	家畜	果樹	畑作物	園芸 施設	任意	総務	監査室	診療所	計
	男 (延)	1人	3人	16人	13 (兼1)	14 (兼8)	6 (兼5)	12 (兼7)	11 (兼6)	4人	3 (兼2)	2人	85 (兼29)
	女 (延)			2	1		1 (兼1)	2	2 (兼1)	4		3	15 (兼2)
	計 (延)	1	3	18	14 (兼1)	14 (兼8)	7 (兼6)	14 (兼7)	13 (兼7)	8	3 (兼2)	5	100 (兼31)
	(実)	1	3	18	13	6	1	7	6	8	1	5	69

(イ)職員勤務場所

職員数	事項 性別	本所	南部支所	東部支所	西部支所	診療所	計
	男	15人	13人	13人	13人	2人	56人
	女	6	1	2	1	3	13
	計	21	14	15	14	5	69

総 代	共済部長	損害評価会委員	損害評価員
156 人	2,748 人	65 人	2,295 人